

取扱説明書

保管用

日立蛍光灯器具 ダウンライト (パラライト2・浅形) (屋内専用)

HITACHI

Inspire the Next

13Wタイプ	FD5105A-EG	18Wタイプ	FD2105A-EG	27Wタイプ	FD3105B-EG
--------	------------	--------	------------	--------	------------

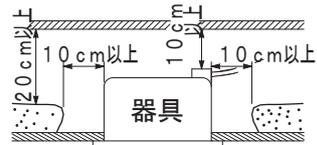
■ 器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。

施工説明 工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。取付工事に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用ですので壁取り付け・天井取り付けおよび、傾斜天井への取り付けはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。（右図の空間を確保してください。）火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射物は、30cm以上あけてください。被照射物の火災・変色の原因となります。

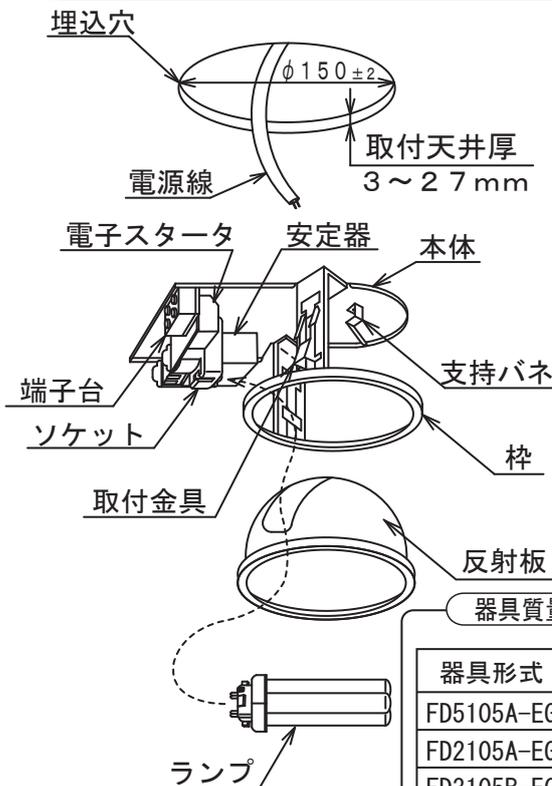


注意

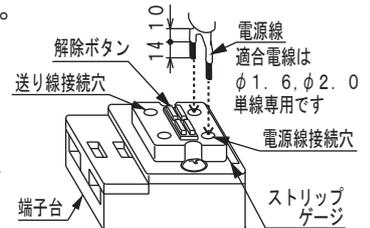
- 本器具は一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・振動のある場所・雨の吹き込みを受けるところ・腐食性ガスの発生する場所・風などが直接あたる場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 蛍光灯は周囲の温度や風などにより明るさが変化します。天井内および室内の換気等による器具への空気の入りが強い所や低温となる場所では極端に照度が低下します。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災・不点灯の原因となります。
- ライトロール（調光器）との併用はできません。火災の原因となります。

各部の名前と取り付けかた

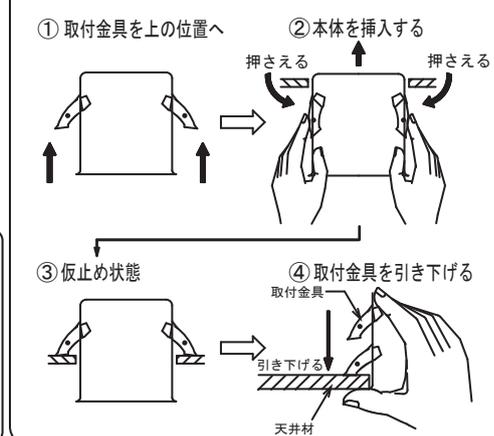
図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。



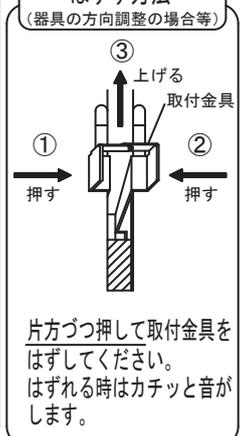
1. 天井に埋込穴をあけ、器具質量（表1）に十分耐える取付部の強度を確保する。
◎ ロックウール等のやわらかい天井に取り付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材を入れてください。落下・光もれの原因となります。
2. 電源線を端子台に確実に差し込み接続する。
・ 端子台の電流容量は20Aです。接続が不完全な場合や容量オーバーした場合、火災の原因となります。
3. 本体を取り付ける。



取り付け方法



はずす方法



器具質量(表1)

器具形式	器具質量
FD5105A-EG	0.9kg
FD2105A-EG	0.9kg
FD3105B-EG	1.0kg

取り付け完了後、器具が確実に取り付けられていることを確認してください。

4. 反射板を取り付ける。反射板を支持バネに合わせて押し上げて固定します。
5. ランプを取り付ける。

取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

■このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

警告

安全に関するご注意

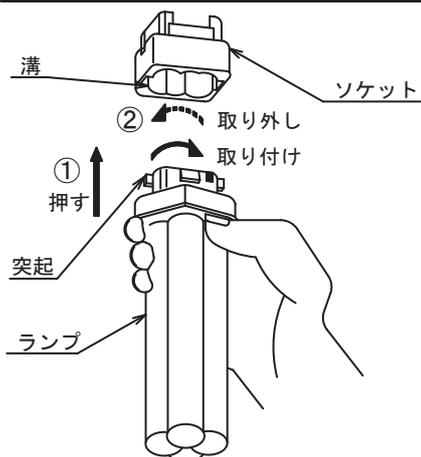
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因となります。
- 器具のすきまや放熱穴に金具類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射物は、30cm以上あけてください。被照射物の火災・変色の原因となります。
- 煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。
- お手入れやランプ交換は、取扱説明書により確実に行ってください。火災・感電・落下の原因となります。

注意

- 器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示および、取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。
- ランプだけを器具から取り外しての間引き点灯はしないでください。火災・短寿命・絶縁不良の原因となります。
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に掃除・点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。
- 3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。
- 照明器具には寿命があります。使用条件・使用環境で異なりますが、8～10年が交換の目安です。

お手入れ・ランプ交換

必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。



器具の掃除・・・器具丸ごとの水洗いは絶対にしないでください。

- 汚れを落とす場合は、きれいな布にせっけん水を浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。

みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。傷つき、変形、変色、サビの原因となります。

ランプの交換・・・ガラス部分を強くねじらないでください。破損の原因となります。

- 取り外し方法
 - ①ランプを軽く押し、
 - ②左に回せば取り外せます。
- 取り付け方法
 - ①ランプの突起とソケットの溝を合わせ、軽く押し上げ、
 - ②右に回せば取り付きます。

注意

点灯中や消灯後20分間はランプを素手でさわらないでください。やけどの原因となります。

ランプが寿命になりますと、保護回路がはたらき消灯します。ランプ交換は電源を切り、交換後約1分が経過してから電源を投入してください。（ランプ交換後すぐに電源を投入しますと、保護機能が解除されずにランプが点灯しませんのでご注意ください。）

仕様

ランプは必ず「日立パラライト2」をご使用ください。

器具	定格	使用電圧	周波数	入力電流	消費電力	使用ランプ
13Wタイプ	100V	50Hzまたは60Hz	0.30A	18W	日立パラライト2 FDL13	
18Wタイプ			0.375A	22W	日立パラライト2 FDL18	
27Wタイプ			0.61A	34W	日立パラライト2 FDL27	

保証について

- 照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、安定器は3年間です。
- ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。